

# 広島市勤労青少年ホーム指定管理者の業務実施状況（平成28年度）の概要・評価

## 1 施設名及び指定管理者等

(1) 施設名及び所在地	広島市中央勤労青少年ホーム（広島市中区八丁堀3番2号） 広島市安佐勤労青少年ホーム（広島市安佐南区大町東三丁目25番12号） 広島市佐伯勤労青少年ホーム（広島市佐伯区新宮苑11番43号）
(2) 指定管理者等 （非公募により選定）	(1) 名称及び所在地 公益財団法人広島市文化財団（広島市中区加古町4番17号） (2) 指定期間 平成26年4月1日～平成30年3月31日 (3) 指定管理料の限度額（4年間分） 5億2,186万5千円

## 2 実地調査の実施状況

区分	内容
実施年月日	平成29年2月20日（月）（安佐）、平成29年2月23日（木）（佐伯）、 平成29年3月1日（水）（中央）
実施内容	業務実施状況の確認、職員へのヒアリングを実施した。

## 3 業務の実施状況

平成28年度の状況		市の評価	
(1) 管理業務の実施状況			
ア 市民の平等利用の確保策の実施状況 (ア) 広島市勤労青少年ホーム条例等関係法令を遵守し、目的内利用を優先し、理由もなく市民の施設利用を拒んだり、不当な取扱いが生じないように、研修等により、職員に周知徹底を図り、市民の誰もが利用できるように対応している。 (イ) 施設の利用案内等の情報をホームページ等により提供している。	○		
イ 事業の実施状況 次の事業を実施している。 学習機会の場の提供、仲間作りの場の提供、サークル活動の活性化、各種イベントへの利用者参画促進、相談事業、地域交流事業	○		
ウ 維持管理業務等の実施状況 次の業務を実施している。 (ア) 広島市勤労青少年ホームの使用許可に関すること。 (イ) 広島市勤労青少年ホームの入場の制限に関すること。 (ウ) 広島市勤労青少年ホームの施設及び設備の維持管理に関すること。 (エ) その他市長が定める業務	○		
(2) 指定管理料等の収支状況 ア 平成28年度の状況		○	
区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)
収入 (a)	1億3,796万6千円	1億3,796万6千円	0千円
指定管理料	1億3,092万5千円	1億3,092万5千円	0千円
その他	704万1千円 前年度繰越金(704万1千円)	704万1千円 前年度繰越金(704万1千円)	0千円 前年度繰越金(0千円)
支出 (b)	1億3,796万6千円	1億3,296万5千円	△500万1千円
差引 (a) - (b)	0千円 次年度繰越金(0千円)	500万1千円 次年度繰越金(500万1千円)	500万1千円 次年度繰越金(500万1千円)
イ 特記事項 指定管理料のみでは賅えない支出については、前年度繰越金により対応しており、運営に支障は生じていない。			

平成28年度の状況	市の評価								
(3) その他									
<p>ア 利用者ニーズの把握及びそれを踏まえた管理運営の実施状況（指定管理者によるアンケートの実施等） 主催事業においてアンケート調査を実施するとともに、「利用者の声」投書箱を設置し、利用者ニーズを踏まえた事業・管理運営ができるように努めている。</p>	○								
<p>イ 個人情報保護への対応状況 公益財団法人広島市文化財団個人情報保護方針及び公益財団法人広島市文化財団個人情報保護マニュアルを作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。</p>	○								
<p>ウ 情報公開の実施状況 公益財団法人広島市文化財団情報公開規程及び公益財団法人広島市文化財団情報公開実施要領を作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。</p>	○								
<p>エ 緊急事態、不法行為等への対応状況（防災、防犯などの安全対策を含む。） 自衛消防隊を組織するほか、危機管理マニュアルを作成し、職員への周知徹底を図ることにより、利用者の安全対策や緊急事態への適切な対応を行っている。</p>	○								
<p>オ 苦情・要望への対応状況 苦情・要望対応マニュアルを作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。</p>	○								
<p>カ 配置人員及び職員研修の実施状況等</p> <p>(ア) 配置人員（4月1日現在）</p> <table border="1" data-bbox="292 981 799 1151"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>人 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央勤労青少年ホーム</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>安佐勤労青少年ホーム</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>佐伯勤労青少年ホーム</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) 職員研修の実施状況 公益財団法人広島市文化財団職員研修計画に基づき、CS・接客研修（6月）、庶務・経理研修（7月）、防火管理者再講習（9月）、女性職員向けキャリア支援研修（9月）、福祉研修（11月）、事業担当者研修（11月、12月）、服務研修（12月、1月、2月）、人権研修（12月）、社会教育主事講習（1月、2月）を実施するほか、広島市研修センター等関係機関の研修を併用している。</p> <p>(ウ) 労働基準法等の遵守状況 雇用契約、賃金計算、労働時間管理について適正に実施しており、また、最低賃金額を遵守している。</p>	区 分	人 員	中央勤労青少年ホーム	5人	安佐勤労青少年ホーム	4人	佐伯勤労青少年ホーム	4人	○
区 分	人 員								
中央勤労青少年ホーム	5人								
安佐勤労青少年ホーム	4人								
佐伯勤労青少年ホーム	4人								
<p>キ 自己評価の実施状況 評価基準を作成し、利用者アンケート調査を踏まえて、自己評価を行っている。</p>	○								
業務の実施状況の評価	A								

#### 4 施設の利用状況

平成28年度の状況				市の評価	特記事項
ア 利用者数等				A	
目標利用者数 (ア)	利用者数実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	達成率 (イ) / (ア)		
8万6,000人	9万659人	4,659人	105.4%		
※ 前年度実績 9万5,180人 (増減率△4.7%)					
イ 利用促進策等の実施状況					
(ア) 広報の充実(チラシの配布、関係団体への働きかけ等) ホームページ・メールマガジン・facebook・ポスターなどを活用して情報発信を行っている。					
(イ) 指定管理者の提案による取組					
a 社会人として必要なビジネスマナー・資格取得に関する講座・教室の開催					
b 準会員制度による利用対象者の拡大					
c もちつき大会や女性会等との交流イベント等を通じた地域との交流促進					
d 関係団体や企業等と情報交換・共催事業の実施(ネットワークづくり)					
e 登録サークルとのイベントの共催、加入促進活動など(サークル活動の活性化)					
(ウ) 自主事業の実施 Youth Life CM大賞(491人参加)					

#### 5 利用者の満足度

アンケート調査の実施結果等	市の評価	特記事項
市が実施したアンケート調査結果(標本数480件)では、サービス内容などの満足度については、満足が76.5%、不満が1.6%であった。 また、参加した講座・行事への満足度については、満足が79.5%、不満が3.8%であった。	A	

#### 6 評価

区分	市の評価	特記事項
<b>評価(5段階評価)</b>	<b>5</b>	ホームページやメールマガジン、チラシ配布等の広報による利用促進策の実施と、利用者アンケートの分析に基づいた魅力ある講座の企画により、利用者数は目標を上回っている。 また、市のアンケートによる利用者の満足度も高く、今後も引き続き適切な管理運営を行うよう指示した。
業務の実施状況	A	
施設の利用状況	A	
利用者の満足度	A	